



## 人権文化の創造をめざして — 学ぼう人間の尊厳 —

215

### 「人権文化をすすめる市民運動」 中央大会

8月6日(日)、赤とんぼ文化ホールで、約千百人の参加を得て、「人権文化をすすめる市民運動」中央大会(市・市教育委員会・市民民主化推進協議会主催)が盛大に開催されました。

オープニングアトラクションでは、龍野東中学校吹奏楽部による手話と歌を交えた素晴らしい演奏が響き渡り、参加された皆さんを魅了しました。

記念式典では、まず山本実市長が「人権問題が多様化・複雑化する中、たつの市部落差別解消推進基本計画に基づき、すべての市民の人権が尊重される人権文化のまちづくりを進めていきます」と、根本親良民主化推進協議会会長からは「人権が保障されているからこそ、私たちの生活は豊かで幸せなものになっています。今後もすべての市民の人権を大切にすまちづくり・人づくりに取り組んでいきます」とそれぞれ挨拶がありました。

人権作品(ポスター・作文・標語)の入賞作品表彰に続き、作文の部で市長賞を受賞した誉田小学校6年森岡愛莉さん、龍野西中学校3年赤松玲依さん、龍野高等学校2年酒井優来さんの作文朗読がありました。森岡さんは、今なお続く戦争

の不合理さを自分の身の周りの人権にかかわる問題と関連づけて考え、戦争に限らず自分事として真剣に考えたり正しく知ったりすることが大切であると発表し、赤松さんは、学校の校則の見直しをきっかけに人権について考え、人権を自分勝手な自由としてふりかざすのではなく、常に深く考え、守る努力が大切であると発表しました。酒井さんの作文(代読)では、同性愛者である友人と今の社会を見つめる中で、多種多様な価値観や考え方を認め合うことで、一人一人がその人らしく幸せに生きる世の中をつくってきたいと発表がありました。

記念講演では、アーティストのクスイミゲ元日本代表の石黒由美子さんから、「夢をあきらめない」と題して、大きな交通事故の後遺症に苦しみながら、オリンピックの大舞台に立つ夢を叶えたご自身の経験をもとに、周りの人たちが支えてくたさる方に思いやりや感謝の気持ちを持つこと、夢をあきらめずに努力を続けることの大切さをお話しいただき、大きな感動と勇気をいただきました。

▼人権教育推進課(☎64・3182)



## 消防最前線

210

▼西はりま消防組合たつの消防署(☎63・3511)

### 敬老の日に「火の用心」の贈り物を

近年、住宅火災による死者数は、千人前後の高い水準で推移しており、このうち65歳以上の高齢者が約7割を占めています。大切なおじいちゃんやおばあちゃんが火災の被害に遭わないよう、敬老の日は身近な防火対策を考えませんか。

### ◆逃げ遅れを防ぐためには「早く知る!」

住宅火災で死者が発生する要因では、発見が遅れ気づいた時には火が大きくなり、既に逃げ道がなかったと思われる事例が多く発生しています。火災の発生を早く知り、被害を軽減するために、「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。自宅の設置場所の確認や、正常に作動するかを確認しましょう。また、10年を目安に本体を交換しましょう。

### ◆火が小さいうちに「早く消す!」

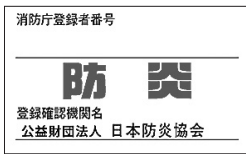
火災が発生したときに「消火器」で初期消火を行うことは、被害を最小限に食い止めるためにも非常に有効です。ただ「消火器」というと「大きな火事の際にうまく使えるか不安」と思っている方も多いのではないでしょうか。



消火器には、小さくて軽い「住宅用消火器」も販売されていますので、高齢者がいるご家庭には、このような器具を備えておくことをお勧めします。

### ◆寝具・衣類、カーテンから「火を拡大させない!」

死者が発生した住宅火災の主な原因に、たばこ、ストーブ、こんろ、ローソクがあります。身近な火が、寝具、衣類、カーテンに燃え移り、火災となってしまう。このような火災による死者を減らすために、燃えにくく作られた「防災品」を使用すると急激に火災が拡大することを防ぐことができます。



2023年1月1日からの  
**市内の災害状況**  
(8月20日現在)

火災 22件 救急 2,549件 救助 38件  
西はりま消防組合ホームページのご案内  
<https://fd-nishiharima.jp>

災害情報案内(自動音声案内)  
☎0791・76・7150  
休日・夜間病院案内(自動音声案内)  
☎0791・76・7160



## 10月9日は「みんなでスポーツチャレンジ!!」

市内体育館では「スポーツの日」に合わせ、さまざまなスポーツに親しんでいただけるよう施設の無料開放や各種スポーツの体験教室などを行います。ご家族やお友達をお誘いの上、ご来館ください。

▶スポーツ振興課(☎63・2261)

と き 10月9日(月・祝) 10時~17時  
と ころ 龍野体育館、新宮スポーツセンター、揖保川スポーツセンター、御津体育館等  
内 容 スポーツ体験教室および施設無料開放など  
参 加 費 無料  
体験教室申込方法 各体育館・スポーツセンター窓口または電話でお申し込みください。※先着順  
申込期間 9月15日(金)から定員に達し次第締め切り



10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00	
龍野体育館(☎63・2261)															
競技場 A		バドミントン教室 定員：30名				無料開放									
競技場 B						無料開放									
卓球場		親子卓球教室 定員：15組 対象：小学3～6年生と その保護者				無料開放									
剣道場		アシックスヘルスケア													
柔道場		無料開放													
トレーニング室		無料開放													
第2・3研修室		無料開放		ピラティス教室 定員：15名				バレトン教室 定員：15名		無料開放					
第4・5研修室		無料開放													
温水プール		特別体験教室 対象：3歳～6歳 定員：20名		アクアビクス 対象：18歳以上 定員：30名				無料開放							
中川原運動公園		無料開放													
中川原テニスコート		無料開放（使用条件：1団体1コート2時間まで）													
新宮スポーツセンター(☎75・1792)															
競技場A		フレスコボール体験 定員なし						バスケット・バドミントン・卓球による 「ラリーチャレンジ!」 定員：各30組				無料開放			
競技場B		無料開放													
卓球場		無料開放													
トレーニング室		無料開放													
揖保川スポーツセンター(☎72・5567)															
競技場A		子ども運動教室 (トランポリンを使った軽度な運動) 対象：2歳～小学6年生 定員：1部(10時～) 40名 2部(11時～) 40名				無料開放									
競技場B															
卓球場		無料開放													
武道場		無料開放													
トレーニング室		無料開放													
御津体育館(☎322・3012)															
競技場 A		無料開放													
競技場 B		無料開放													
卓球場		無料開放													
柔道場		無料開放													
剣道場		無料開放													
トレーニング室		無料開放													
運動場		無料開放						ニュースポーツ体験（モルック等）							
テニスコート（クレー）		硬式テニス教室 対象：高校生以上 定員：20名				無料開放									
テニスコート（ハード）		ソフトテニス教室 定員：20名													
テニスコート（オムニ）															

